

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マミーマート
 コード番号 9823 URL <http://www.mammymart.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 岩崎 裕文
 (氏名) 小野原 秀次
 配当支払開始予定日

TEL 048-654-2514
 平成26年6月23日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	46,642	10.4	1,378	285.2	1,602	192.7	845	159.8
25年9月期第2四半期	42,243	4.5	357	△72.6	547	△63.3	325	△53.8

(注)包括利益 26年9月期第2四半期 836百万円 (94.1%) 25年9月期第2四半期 430百万円 (△39.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	78.36	—
25年9月期第2四半期	30.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
26年9月期第2四半期	40,611		20,272		49.9	
25年9月期	38,391		19,528		50.8	

(参考)自己資本 26年9月期第2四半期 20,250百万円 25年9月期 19,508百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	8.50	—	8.50	17.00
26年9月期	—	8.50	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	8.50	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	4.5	1,800	125.9	2,100	86.6	1,050	37.3	97.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年9月期2Q	10,796,793 株	25年9月期	10,796,793 株	
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	1,553 株	25年9月期	1,533 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期2Q	10,795,248 株	25年9月期2Q	10,795,346 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は完了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の緩慢な回復が見られる中で、政府の経済対策や日本銀行の超金融緩和策が浸透し、輸出関連企業を中心に景況感は回復しつつあるものの、ウクライナの政権崩壊を機に欧米の経済不安が広がりつつあり、中国をはじめとする新興国経済の減速等経済の先行きに不透明感が拭えない状況が続いております。

スーパーマーケット業界におきましては、電力料金の値上げ、消費税増税などを背景とした消費者の生活防衛意識に根差す節約志向の一層の高まり、円安による原材料やコストの上昇、他業態を含む競合他社の出店攻勢や価格戦略などの販売施策の実施などが見られ、経営環境はますます厳しくなっております。

このような情勢の中、当社グループ（当社及び連結子会社）は、「ディスティネーション・ストアの構築」を営業スローガンとして、これまで以上にお客様の立場に立った商品政策や売場展開、お客様に信頼される接客に努め、お客様視点での魅力ある店舗づくりを強力に推進してまいりました。

営業面におきましては、「品質の向上」「仕掛け作り」「情報提案」「地域密着」の4つの重点テーマをもとに、店舗における販売計画の精度向上による「個店力」強化を行ってまいりました。

店舗展開におきましては、平成25年10月に松戸古ヶ崎店（千葉県松戸市）、同12月に南中野店（埼玉県さいたま市見沼区）、平成26年3月にビバ春日部店（埼玉県春日部市）をオープンいたしました。店舗の改装は、平成25年11月に所沢山口店、平成26年1月に菖蒲店、同3月に稲毛長沼店において実施いたしました。また、マミーサービス㈱において平成25年10月に彩愛メモリアル「土呂ホール」（埼玉県さいたま市北区）をオープンいたしました。したがって、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、温浴事業及び葬祭事業を含め70店舗となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結営業成績は、売上高46,642百万円（前年同四半期比10.4%増）、営業利益1,378百万円（同285.2%増）、経常利益1,602百万円（同192.7%増）、四半期純利益845百万円（同159.8%増）となりました。

セグメント別の営業の状況は以下のとおりです。

[スーパーマーケット事業]

当第2四半期連結累計期間は、売上高46,288百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益1,387百万円（同304.1%増）となりました。

[その他の事業]

売上高356百万円（前年同期比3.0%増）、営業損失9百万円（前年同期は営業利益14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2,220百万円増加し40,611百万円となりました。これは主に、新規出店に伴う固定資産の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末より1,475百万円増加し20,338百万円となりました。これは主に、未払法人税等とリース債務が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より744百万円増加し20,272百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,962百万円（前連結会計年度末比233百万円の増加）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により獲得した資金は2,742百万円（前年同四半期は334百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果支出した資金は1,864百万円（前年同四半期は3,033百万円の支出）となりました。これは主に、新規店舗開設等に伴う有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により支出した資金は644百万円（前年同四半期は2,745百万円の支出）となりました。これは主に、借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月14日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途発表する「業績予想と実績との差異及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成25年11月14日に発表しました通期の連結業績予想との差異は以下のとおりです。

[連結業績予想] 通期（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 90,000	百万円 1,500	百万円 1,700	百万円 850	78円74銭
今回修正予想 (B)	90,000	1,800	2,100	1,050	97円27銭
増減額 (B - A)	—	300	400	200	—
増減率 (%)	—	20.0	23.5	23.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年9月期)	86,113	796	1,125	764	70円85銭

なお、上記の連結業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の連結業績予想は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,729	1,962
売掛金	48	423
商品	1,781	2,006
貯蔵品	15	13
未取還付法人税等	141	—
繰延税金資産	551	551
その他	1,156	1,198
流動資産合計	5,424	6,156
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,614	10,421
機械装置及び運搬具（純額）	364	340
土地	9,674	9,674
リース資産（純額）	—	548
建設仮勘定	1,003	538
その他（純額）	1,539	1,729
有形固定資産合計	22,196	23,254
無形固定資産	257	258
投資その他の資産		
投資有価証券	366	356
長期貸付金	433	270
差入保証金	7,388	7,899
賃貸不動産（純額）	372	371
繰延税金資産	1,156	1,156
その他	843	889
貸倒引当金	△48	—
投資その他の資産合計	10,513	10,942
固定資産合計	32,967	34,455
資産合計	38,391	40,611

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,783	5,166
短期借入金	3,223	2,812
1年内返済予定の長期借入金	1,276	1,374
リース債務	—	53
未払費用	1,534	1,826
未払法人税等	19	651
ポイント引当金	698	692
賞与引当金	372	362
その他	505	700
流動負債合計	12,415	13,639
固定負債		
長期借入金	2,920	2,685
リース債務	—	495
長期預り保証金	1,501	1,429
転貸損失引当金	86	79
退職給付引当金	847	890
役員退職慰労引当金	710	736
資産除去債務	370	373
その他	10	9
固定負債合計	6,447	6,699
負債合計	18,863	20,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	2,856	2,856
利益剰余金	13,911	14,665
自己株式	△1	△1
株主資本合計	19,426	20,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81	70
その他の包括利益累計額合計	81	70
少数株主持分	20	21
純資産合計	19,528	20,272
負債純資産合計	38,391	40,611

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	42,243	46,642
売上原価	32,176	34,889
売上総利益	10,066	11,752
営業収入	622	647
営業総利益	10,688	12,400
販売費及び一般管理費	10,331	11,021
営業利益	357	1,378
営業外収益		
受取利息	29	31
受取配当金	2	2
不動産賃貸料	109	78
受取手数料	75	78
その他	94	125
営業外収益合計	310	317
営業外費用		
支払利息	13	15
不動産賃貸費用	93	75
その他	14	2
営業外費用合計	121	93
経常利益	547	1,602
特別利益		
固定資産売却益	92	—
貸倒引当金戻入額	20	48
役員退職慰労引当金戻入額	28	—
その他	14	—
特別利益合計	155	48
特別損失		
固定資産除却損	9	6
賃貸借契約解約損	80	—
解約補償金	—	167
特別損失合計	90	173
税金等調整前四半期純利益	611	1,476
法人税等合計	283	629
少数株主損益調整前四半期純利益	328	847
少数株主利益	2	1
四半期純利益	325	845

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	328	847
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	102	△11
その他の包括利益合計	102	△11
四半期包括利益	430	836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	428	834
少数株主に係る四半期包括利益	2	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	611	1,476
減価償却費	898	938
貸借契約解約損	80	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18	△9
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	27	42
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2	25
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△20	△48
受取利息及び受取配当金	△31	△34
支払利息	13	15
固定資産売却損益 (△は益)	△92	—
固定資産除却損	9	6
解約補償金	—	167
売上債権の増減額 (△は増加)	16	△374
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△39	△222
未収入金の増減額 (△は増加)	△87	△25
仕入債務の増減額 (△は減少)	279	382
未払費用の増減額 (△は減少)	△466	291
その他	△217	135
小計	961	2,767
利息及び配当金の受取額	4	4
利息の支払額	△10	△15
解約補償金の支払額	—	△167
法人税等の支払額	△620	△76
法人税等の還付額	—	230
営業活動によるキャッシュ・フロー	334	2,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,141	△1,400
有形固定資産の売却による収入	177	—
無形固定資産の取得による支出	△0	△41
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
差入保証金の差入による支出	△377	△774
差入保証金の回収による収入	298	353
その他	11	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,033	△1,864
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△411
長期借入れによる収入	3,300	500
長期借入金の返済による支出	△462	△636
配当金の支払額	△91	△91
その他	△0	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,745	△644
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	46	233
現金及び現金同等物の期首残高	3,716	1,729
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,763	1,962

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	スーパーマー ケット事業				
売上高					
外部顧客への売上高	41,897	346	42,243	—	42,243
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	0	2	△2	—
計	41,899	346	42,245	△2	42,243
セグメント利益	343	14	357	—	357

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、温浴事業と葬祭事業であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	スーパーマー ケット事業				
売上高					
外部顧客への売上高	46,285	356	46,642	—	46,642
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	0	2	△2	—
計	46,288	356	46,644	△2	46,642
セグメント利益又は損失(△)	1,387	△9	1,378	—	1,378

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、温浴事業と葬祭事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。